

利用申請書の記入例(表面)

※記入内容に不備がある場合、再提出を依頼する場合があります。ご注意ください。お願いします。

様式第1号

福岡市美術館施設利用許可申請書

令和 5年 7月 1日

(宛先)福岡市教育委員会教育長

申請日を記入

結果の連絡先が代表者と異なる場合(例:会場責任者)は、結果の郵送先「住所・氏名」を必ず余白に記入してください

〒 810-0051
所在地 福岡市中央区大濠公園1-6
(よみがな) おおほりびじゅつかん
団体名 大濠美術館
(よみがな) ふくおかたろう
代表者 福岡太郎

(電話 092 - 000 - 0000)

B+C(全室)を使用したい場合は、「ギャラリー-BとC」
BとCの半分を使用したい場合は、「ギャラリー-BとC(半分)」と記入ください

次のとおり福岡市美術館の施設を利用したい
なお、利用に際しては、福岡市美術館条例
に基づく美術館の管理の業務に従事する者の

利用施設	ここが第1希望になります	ギャラリー-A	会場責任者氏名	大濠 一郎 (電話 092-714-6051) (mail ooo@ooooooo)
利用期間	展示室	令和6年 1月 22日から 令和6年 1月 28日まで 7日間	搬入 (9時 30分から 17時 30分まで)	1月 22日から
		年月日(曜)		展示 1月 23日から 1月 28日まで
	その他の施設	時 分から 時 分まで	搬出 (17時 30分から 時 分まで)	
利用目的	展覧会開催	(よみがな)物の名称	おおほりびじゅつかいでの大濠美術会展	
入場料	有料	大人 円 学生 円 小人 円	無料	入場者見込 延べ 1,000人
館内での頒布物	有 (有料) 無 (無料)			概数を記入
共催				共催、後援があれば記入
利用する付属設備	<ul style="list-style-type: none"> ・有料備品(可動陳列ケース)ご利用の場合のみ記入 ・スポットライト、彫刻台、長机等は共用です。(P2参照) ・展示室以外の諸室の利用を希望される場合は、別途申請を行ってください(P2参照) 			
使用料(年度)	(未記入) 円	(未記入) 円	(未記入) 円	

(注) 1. 利用期間は搬入・搬出の日を含みます。

2. 太枠線内のみ記入して下さい。(電話は昼間、必ず連絡できる番号を記入して下さい。)

利用申請書の記入例(裏面)

※記入内容に不備がある場合、再提出を依頼する場合があります。ご注意ください。よろしくお願いいたします。

利用する施設	ギャラリー-B	利用する施設	ギャラリー-A
第2希望 利用期間	令和6年 2月 13日から 令和6年 2月 19日まで	第3希望 利用期間	令和6年 2月 19日から 令和6年 2月 25日まで
第2、第3希望を希望される場合は記入			7日間

※上記以外/利用する施設どこでも可()、2室希望減室()、利用期間いつでも可()

※上記以外でも可能な場合は、利用する施設どこでも可に○を、不可能は×をつけてください。なお、2室希望の団体は調整で減室となる場合もあります。2室を確保する必要がある場合は、2室希望減室を×と記入してください。また、利用期間がいつでも可の場合は、利用期間いつでも可に○を不可能は×をつけてください。

団体の構成人数	人	※個展の場合は「1名」と記入
---------	---	----------------

団体の沿革、出品者の略歴

申請する団体の構成人数を必ず記入

できるだけ詳細に記入

作品の種類(例:日本画・水彩画・版画・油絵・写真・書・陶器・彫刻など具体的に記入)

作品の種類は具体的に記入してください
(記載内容を編集して展覧会案内に記載します)

作品の点数・大きさ・彫刻等は重量も(例:油絵 Fサイズ50号 35点など)

作品の点数等は具体的に記入してください
(記載内容を編集して展覧会案内に記載します)

有()回・無
過去5年の利用年月

過去の実績(回数、実施年、展覧会名)を
正確に記入してください

本展の当館での開催実績

※ギャラリー2室以上を利用希望の場合、利用機会を増やすため「減室」する場合があります。
※申請多数の場合、複数年連続のご利用をお断りする場合があります。